

5 社会保障制度に関する事項

(1) 社会保障給付と負担(Q28)

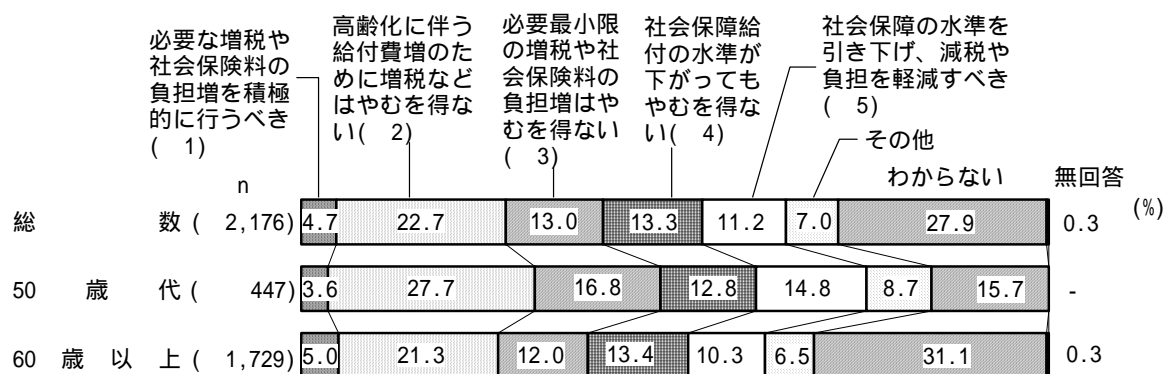
少子高齢化が進む中で、今後の社会保障制度を維持するための方法として、「どのような負担増や給付の調整に賛成か」尋ねてみると、総数では「必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべき」が 4.7%、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」が 22.7%、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」が 13.0%、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」が 13.3%、「社会保障の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき」が 11.2%などとなっている。

50 歳代では「必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべき」が 3.6%、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」が 27.7%、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」が 16.8%、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」が 12.8%、「社会保障の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき」が 14.8%などとなっている。

60 歳以上では「必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべき」が 5.0%、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」が 21.3%、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」が 12.0%、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」が 13.4%、「社会保障の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき」が 10.3%などとなっている。

「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は 60 歳以上より 50 歳代で 6.4 ポイント高くなっている。また、「わからない」が 50 歳代より 60 歳以上で 15.4 ポイント高くなっている。

図5 - 1 - 1 社会保障給付と負担 (Q28)

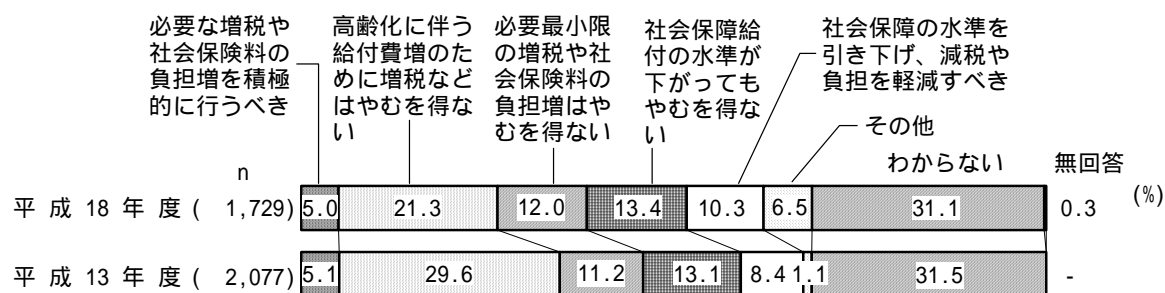


(注)

- (1) 必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべき：
「社会保障給付の水準をさらに引き上げる必要があり、そのために必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべきである」
- (2) 高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない：
「現在の社会保障給付の水準を維持していく必要があり、人口の高齢化に伴う給付費増のために、必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」
- (3) 必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない：
「現在の社会保障給付の水準を一部引き下げ、それでも必要となる必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」
- (4) 社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない：
「現在の税金や社会保険料の負担をこれ以上引き上げるべきではなく、そのために社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」
- (5) 社会保障の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき：
「社会保障給付の水準を引き下げて、減税や社会保険料の負担を軽減すべきである」

前回調査と比較すると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」が8.3ポイントと大きく減少している。

図5 - 1 - 2 社会保障給付と負担 (Q28)(前回比較)



総数

都市規模別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は町村(27.9%)で、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」(大都市 15.0%、中都市 14.1%)、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」(大都市 14.2%、中都市 14.7%)は大都市、中都市で、それぞれ高くなっている。また、「わからない」は大都市で20.5%と低くなっている。

性別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」(男性 25.2%、女性 20.6%)、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」(男性 14.8%、女性 11.5%)、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」(男性 14.9%、女性 12.0%)では女性より男性で高くなっている。一方、「わからない」は男性(20.7%)より女性(33.8%)で高くなっている。

年齢別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は年齢が高くなるほど割合が低くなっている。一方、「わからない」は年齢が高くなるほど割合も高くなっている。

平均月収額別では、「必要な増税や社会保険料の負担増を積極的に行うべき」は月収額が 60 万円～80 万円未満(8.5%)、80 万円以上(8.3%)で高くなっている。また、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は月収額が多くなるほど割合も高くなる傾向がみられる。

50 歳代

都市規模別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は町村(36.2%)で高く、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」は都市規模が大きくなるほど割合も高くなっている。

性別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」(男性 29.4%、女性 26.2%)、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」(男性 20.1%、女性 13.7%)、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」(男性 14.0%、女性 11.6%)では女性より男性で高くなっている。一方、「社会保障給付の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき」(男性 12.1%、女性 17.0%)、「わからない」(男性 12.1%、女性 18.9%)は男性より女性で高くなっている。

平均月収額別では、月収額が 80 万円以上は、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」(42.3%)、「必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない」(26.9%)で高くなっている。

60 歳以上

都市規模別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」、「わからない」は都市規模が小さくなるほど割合が高くなっている。一方、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」は都市規模が小さくなるほど割合が高くなっている。

性別にみると、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」(男性 24.0%、女性 19.2%)で 4.8 ポイント、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」(男性 15.2%、女性 12.0%)で 3.2 ポイント、それぞれ女性より男性で高く、「わからない」は男性(23.1%)より女性(37.3%)で 14.2 ポイント高くなっている

平均月収額別では、「高齢化に伴う給付費増のために増税などはやむを得ない」は月収額が多くなるほど割合も高くなっているが、月収額が 80 万円以上は 20.6%とやや低くなっている。また、「社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない」は月収額が 80 万円以上で 20.6%、「わからない」は 5 万円未満で 62.5%と高くなっている。

表5 - 1 - 1 社会保障給付と負担 (Q28)

(%)

総数	総数	必要な増税 や社会保険料の負担増 を積極的に行うべき	高齢化に伴う給付費増 のために増税などはやむを得ない	必要最小限の増税や社会保険料の負担増はやむを得ない	社会保障給付の水準が下がってもやむを得ない	社会保障の水準を引き下げ、減税や負担を軽減すべき	その他	わからない	無回答
【総数】	2,176	4.7	22.7	13.0	13.3	11.2	7.0	27.9	0.3
(都市規模)									
(大都市)	381	5.8	20.5	15.0	14.2	15.7	8.1	20.5	0.3
(中都市)	905	4.8	19.9	14.1	14.7	10.6	6.7	29.0	0.2
(小都市)	571	3.3	25.6	11.4	12.6	8.1	7.9	30.6	0.5
(町)	319	5.6	27.9	10.0	9.4	13.2	4.7	29.2	-
(性別)									
(男性)	971	5.5	25.2	14.8	14.9	11.1	7.5	20.7	0.2
(女性)	1,205	4.1	20.6	11.5	12.0	11.3	6.6	33.8	0.3
(年齢)									
(55歳以下)	447	3.6	27.7	16.8	12.8	14.8	8.7	15.7	-
(60歳以下)	410	5.1	25.6	14.4	13.9	11.5	8.8	20.7	-
(65歳以下)	377	5.0	24.9	10.1	16.4	11.9	6.6	24.4	0.5
(70歳以下)	398	7.0	20.4	10.8	15.3	9.0	8.0	29.1	0.3
(75歳以下)	293	1.7	18.4	14.7	11.3	9.2	4.1	39.9	0.7
(80歳以上)	251	5.2	13.9	9.6	7.6	9.2	3.2	51.0	0.4
(Q12.平均月収額)	1,729	5.0	21.3	12.0	13.4	10.3	6.5	31.1	0.3
(5万円未満)	59	1.7	5.1	6.8	6.8	15.3	6.8	57.6	-
(5万円～10万円未満)	208	3.4	17.3	8.7	10.1	13.0	2.9	44.2	0.5
(10万円～15万円未満)	247	6.1	18.2	8.5	16.6	8.1	6.1	35.6	0.8
(15万円～20万円未満)	260	4.2	17.7	12.3	14.6	13.8	8.5	28.5	0.4
(20万円～25万円未満)	267	5.2	23.6	15.7	14.2	13.1	6.0	21.7	0.4
(25万円～30万円未満)	273	6.6	27.1	17.6	13.9	11.4	6.2	16.8	0.4
(30万円～40万円未満)	221	2.7	32.1	16.3	15.8	11.3	7.2	14.5	-
(40万円～60万円未満)	197	3.6	31.0	20.8	15.7	10.2	10.2	8.6	-
(60万円～80万円未満)	47	8.5	38.3	12.8	10.6	12.8	10.6	6.4	-
(80万円以上)	60	8.3	30.0	18.3	15.0	5.0	11.7	11.7	-
(収入はわからない)	39	5.1	15.4	2.6	17.9	17.9	7.7	33.3	-
(わからない)	260	4.2	18.1	6.9	6.5	8.8	6.2	49.2	-
50歳代									
【総数】	447	3.6	27.7	16.8	12.8	14.8	8.7	15.7	-
(都市規模)									
(大都市)	75	4.0	29.3	22.7	12.0	17.3	5.3	9.3	-
(中都市)	182	3.3	23.1	17.6	16.5	14.3	9.9	15.4	-
(小都市)	121	2.5	28.9	17.4	8.3	10.7	9.9	22.3	-
(町)	69	5.8	36.2	7.2	11.6	20.3	7.2	11.6	-
(性別)									
(男性)	214	2.8	29.4	20.1	14.0	12.1	9.3	12.1	-
(女性)	233	4.3	26.2	13.7	11.6	17.2	8.2	18.9	-
(Q12.平均月収額)									
(5万円未満)	11	-	9.1	18.2	-	18.2	18.2	36.4	-
(5万円～10万円未満)	17	-	41.2	-	11.8	23.5	-	23.5	-
(10万円～15万円未満)	17	5.9	23.5	11.8	17.6	23.5	5.9	11.8	-
(15万円～20万円未満)	44	4.5	11.4	15.9	6.8	20.5	9.1	31.8	-
(20万円～25万円未満)	35	-	31.4	20.0	11.4	20.0	5.7	11.4	-
(25万円～30万円未満)	64	6.3	31.3	25.0	15.6	7.8	4.7	9.4	-
(30万円～40万円未満)	65	1.5	35.4	12.3	13.8	18.5	6.2	12.3	-
(40万円～60万円未満)	87	2.3	28.7	19.5	17.2	12.6	13.8	5.7	-
(60万円～80万円未満)	23	-	34.8	13.0	8.7	13.0	21.7	8.7	-
(80万円以上)	26	3.8	42.3	26.9	7.7	7.7	7.7	3.8	-
(収入はわからない)	12	16.7	25.0	-	16.7	16.7	16.7	8.3	-
(わからない)	39	7.7	10.3	12.8	12.8	12.8	5.1	38.5	-
60歳以上									
【総数】	1,729	5.0	21.3	12.0	13.4	10.3	6.5	31.1	0.3
(都市規模)									
(大都市)	306	6.2	18.3	13.1	14.7	15.4	8.8	23.2	0.3
(中都市)	723	5.1	19.1	13.3	14.2	9.7	5.9	32.4	0.3
(小都市)	450	3.6	24.7	9.8	13.8	7.3	7.3	32.9	0.7
(町)	250	5.6	25.6	10.8	8.8	11.2	4.0	34.0	-
(性別)									
(男性)	757	6.2	24.0	13.3	15.2	10.8	7.0	23.1	0.3
(女性)	972	4.0	19.2	10.9	12.0	9.9	6.2	37.3	0.4
(Q12.平均月収額)									
(5万円未満)	48	2.1	4.2	4.2	8.3	14.6	4.2	62.5	-
(5万円～10万円未満)	191	3.7	15.2	9.4	9.9	12.0	3.1	46.1	0.5
(10万円～15万円未満)	230	6.1	17.8	8.3	16.5	7.0	6.1	37.4	0.9
(15万円～20万円未満)	216	4.2	19.0	11.6	16.2	12.5	8.3	27.8	0.5
(20万円～25万円未満)	232	6.0	22.4	15.1	14.7	12.1	6.0	23.3	0.4
(25万円～30万円未満)	209	6.7	25.8	15.3	13.4	12.4	6.7	19.1	0.5
(30万円～40万円未満)	156	3.2	30.8	17.9	16.7	8.3	7.7	15.4	-
(40万円～60万円未満)	110	4.5	32.7	21.8	14.5	8.2	7.3	10.9	-
(60万円～80万円未満)	24	16.7	41.7	12.5	12.5	12.5	-	4.2	-
(80万円以上)	34	11.8	20.6	11.8	20.6	2.9	14.7	17.6	-
(収入はわからない)	27	-	11.1	3.7	18.5	18.5	3.7	44.4	-
(わからない)	221	3.6	19.5	5.9	5.4	8.1	6.3	51.1	-

(2) 負担増の内容(Q29)

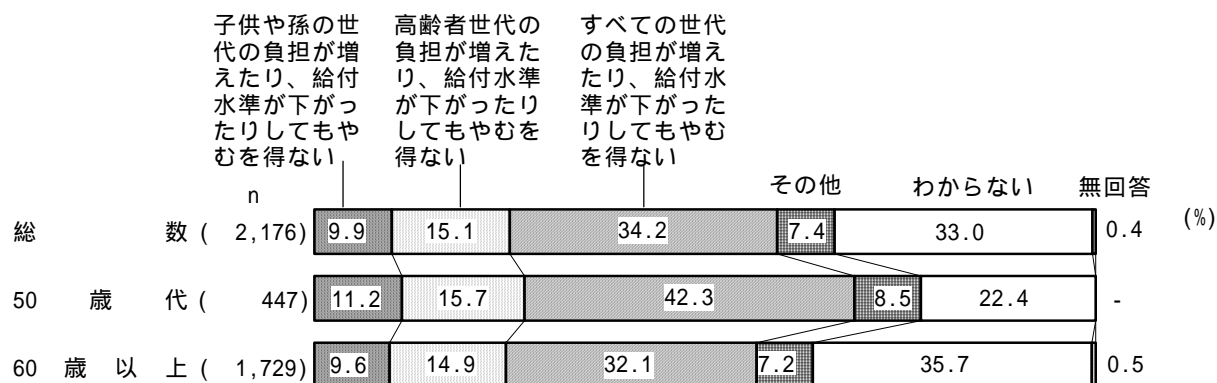
「増税や社会保険料の引き上げあるいは社会保障給付の水準引き下げが必要だとしたら、どのような考えに賛成か」尋ねてみると、総数では「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 9.9%、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 15.1%、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 34.2%などとなっている。なお、「わからない」が 33.0%となっている。

50 歳代では「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 11.2%、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 15.7%、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 42.3%などとなっている。なお、「わからない」が 22.4%となっている。

60 歳以上では「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 9.6%、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 14.9%、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 32.1%などとなっている。なお、「わからない」が 35.7%となっている。

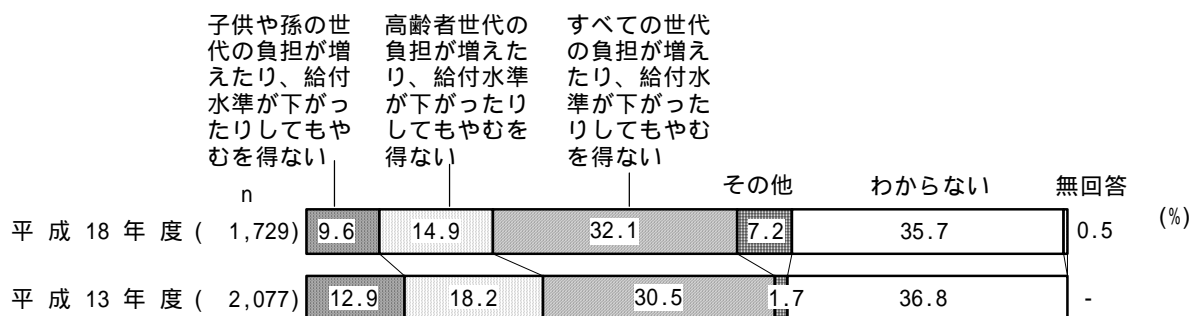
「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は 60 歳以上より 50 歳代で 10.2 ポイント高くなっている。

図 5 - 2 - 1 負担増の内容 (Q29)



前回調査と比較すると、「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」がともに 3.3 ポイントの減少、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」が 1.6 ポイントの増加となっている。

図 5 - 2 - 2 負担増の内容 (Q29)(前回比較)



総 数

都市規模別にみると、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は大都市(40.7%)で高くなっている。

性別にみると、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 35.7%、女性 32.9%)で 2.8 ポイント、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 17.7%、女性 12.9%)で 4.8 ポイント、女性より男性でそれぞれ高くなっている。

年齢別にみると、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は年齢が高くなるほど割合が低くなる傾向がみられる。一方、「わからない」は年齢が高くなるほど割合も高くなっている。

平均月収額別では、「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は月収額の少ない層より多い層で割合が高くなっている。

50 歳代

都市規模別にみると、「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は大都市(14.7%)で、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は町村(21.7%)で、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は町村(44.9%)で、それぞれ高くなっている。

性別にみると、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 18.7%、女性 12.9%)では男性が 5.8 ポイント、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 41.1%、女性 43.3%)では女性が 2.2 ポイント、それぞれ上回っている。

60 歳以上

都市規模別にみると、「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は町村(12.4%)で、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は大都市(40.2%)で、それぞれ高くなっている。

性別にみると、「子供や孫の世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 11.2%、女性 8.3%)で 2.9 ポイント、「高齢者世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 17.4%、女性 13.0%)で 4.4 ポイント、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」(男性 34.2%、女性 30.5%)で 3.7 ポイント、それぞれ男性が女性を上回っている。一方、「わからない」は男性(28.3%)より女性(41.6%)で 13.3 ポイント高くなっている。

平均月収額別では、「すべての世代の負担が増えたり、給付水準が下がったりしてもやむを得ない」は 30 万円～40 万円未満で 41.7%と高くなっている。

表 5 - 2 - 1 負担増の内容 (Q29)

(%)

総数	総数	子供や孫世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	高齢者世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	全ての世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	その他	わからない	無回答
【総数】	2,176	9.9	15.1	34.2	7.4	33.0	0.4
(都市規模別)							
大都市	381	8.7	16.0	40.7	7.6	26.5	0.5
中都市	905	9.9	15.6	33.3	7.2	33.9	0.1
小都市	571	9.8	13.0	31.5	7.4	37.5	0.9
(町村)	319	11.6	16.3	33.9	8.2	30.1	-
(性別別)							
男性	971	11.4	17.7	35.7	9.0	25.8	0.3
女性	1,205	8.7	12.9	32.9	6.2	38.8	0.4
(年齢別)							
55～59歳	447	11.2	15.7	42.3	8.5	22.4	-
60～64歳	410	12.7	15.9	34.4	9.0	27.6	0.5
65～69歳	377	11.1	15.1	34.7	10.1	28.4	0.5
70～74歳	398	9.8	14.1	33.4	8.3	34.2	0.3
75～79歳	293	5.8	15.4	31.4	3.1	43.3	1.0
80歳以上	251	6.4	13.9	23.1	2.8	53.8	-
60歳以上(計)	1,729	9.6	14.9	32.1	7.2	35.7	0.5
(Q12.平均月収額)							
5万円未満	59	3.4	13.6	22.0	3.4	57.6	-
5万円～10万円未満	208	8.2	8.7	27.9	6.7	48.1	0.5
10万円～15万円未満	247	8.1	14.2	33.2	5.3	38.5	0.8
15万円～20万円未満	260	11.9	10.0	36.2	8.5	33.5	-
20万円～25万円未満	267	11.2	16.5	38.6	9.7	23.6	0.4
25万円～30万円未満	273	9.2	21.6	38.8	6.2	24.2	-
30万円～40万円未満	221	9.5	17.2	41.6	8.6	22.6	0.5
40万円～60万円未満	197	14.2	20.8	39.1	7.6	17.3	1.0
60万円～80万円未満	47	19.1	17.0	36.2	12.8	14.9	-
80万円以上	60	10.0	23.3	40.0	10.0	16.7	-
収入はない	39	15.4	20.5	23.1	12.8	28.2	-
わからない	260	6.9	8.8	23.8	5.0	55.0	0.4

表5 - 2 - 1 負担増の内容 (Q29)(続き)

(%)

50 歳 代	総数	子供や孫世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	高齢者世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	全ての世代の負担増や給付水準が下がるのは仕方ない	その他	わからない	無回答
【総数】	447	11.2	15.7	42.3	8.5	22.4	-
(都市規模別)							
大都市	75	14.7	14.7	42.7	8.0	20.0	-
中都市	182	10.4	15.9	42.9	9.9	20.9	-
小都市	121	11.6	12.4	39.7	8.3	28.1	-
町村	69	8.7	21.7	44.9	5.8	18.8	-
(性別別)							
男性	214	12.1	18.7	41.1	10.7	17.3	-
女性	233	10.3	12.9	43.3	6.4	27.0	-
(Q12.平均月額)							
5万円未満	11	-	18.2	45.5	-	36.4	-
5万円～10万円未満	17	11.8	11.8	41.2	-	35.3	-
10万円～15万円未満	17	-	23.5	47.1	5.9	23.5	-
15万円～20万円未満	44	15.9	2.3	31.8	13.6	36.4	-
20万円～25万円未満	35	8.6	17.1	42.9	5.7	25.7	-
25万円～30万円未満	64	9.4	17.2	54.7	3.1	15.6	-
30万円～40万円未満	65	7.7	21.5	41.5	10.8	18.5	-
40万円～60万円未満	87	18.4	16.1	39.1	10.3	16.1	-
60万円～80万円未満	23	17.4	8.7	39.1	13.0	21.7	-
80万円以上	26	7.7	19.2	53.8	11.5	7.7	-
収入はない	12	8.3	41.7	16.7	25.0	8.3	-
わからない	39	7.7	7.7	43.6	5.1	35.9	-
60 歳 以 上							
【総数】	1,729	9.6	14.9	32.1	7.2	35.7	0.5
(都市規模別)							
大都市	306	7.2	16.3	40.2	7.5	28.1	0.7
中都市	723	9.8	15.5	30.8	6.5	37.2	0.1
小都市	450	9.3	13.1	29.3	7.1	40.0	1.1
町村	250	12.4	14.8	30.8	8.8	33.2	-
(性別別)							
男性	757	11.2	17.4	34.2	8.5	28.3	0.4
女性	972	8.3	13.0	30.5	6.2	41.6	0.5
(Q12.平均月額)							
5万円未満	48	4.2	12.5	16.7	4.2	62.5	-
5万円～10万円未満	191	7.9	8.4	26.7	7.3	49.2	0.5
10万円～15万円未満	230	8.7	13.5	32.2	5.2	39.6	0.9
15万円～20万円未満	216	11.1	11.6	37.0	7.4	32.9	-
20万円～25万円未満	232	11.6	16.4	37.9	10.3	23.3	0.4
25万円～30万円未満	209	9.1	23.0	34.0	7.2	26.8	-
30万円～40万円未満	156	10.3	15.4	41.7	7.7	24.4	0.6
40万円～60万円未満	110	10.9	24.5	39.1	5.5	18.2	1.8
60万円～80万円未満	24	20.8	25.0	33.3	12.5	8.3	-
80万円以上	34	11.8	26.5	29.4	8.8	23.5	-
収入はない	27	18.5	11.1	25.9	7.4	37.0	-
わからない	221	6.8	9.0	20.4	5.0	58.4	0.5